

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4288)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年12月12日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニリプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現職 東京海洋大学 学術研究院 教授

氏名 佐野 元彦

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

「 特記事項 」

⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額

☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

「 特記事項 」

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛御中

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4288)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年12月 日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインビルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニリプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現職

明治薬科大学 特任教授

氏名

永山 敏彦

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のシアントラニリブロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4288)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年12月17日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニリプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現職 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長

氏名 根本 了

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
- 特記事項

⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
- 特記事項

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
- 特記事項

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額												
☐ 平成28年度	} ☐ 50万円以下 ☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超												
☐ 平成29年度													
☐ 平成30年度													
【受取額の内訳】 <table border="0"> <tr> <td>☐ 寄附金(奨学寄付金含む)</td> <td>☐ 研究契約金</td> <td>☐ コンサルタント料・指導料</td> </tr> <tr> <td>☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>☐ 講演料</td> <td>☐ 原稿執筆料</td> <td>☐ 当該企業の株式</td> </tr> <tr> <td colspan="3">☐ その他()</td> </tr> </table>		☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	☐ その他()		
☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料											
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬													
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式											
☐ その他()													
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
特記事項													

⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額												
☐ 平成28年度	} ☐ 50万円以下 ☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超												
☐ 平成29年度													
☐ 平成30年度													
【受取額の内訳】 <table border="0"> <tr> <td>☐ 寄附金(奨学寄付金含む)</td> <td>☐ 研究契約金</td> <td>☐ コンサルタント料・指導料</td> </tr> <tr> <td>☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>☐ 講演料</td> <td>☐ 原稿執筆料</td> <td>☐ 当該企業の株式</td> </tr> <tr> <td colspan="3">☐ その他()</td> </tr> </table>		☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	☐ その他()		
☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料											
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬													
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式											
☐ その他()													
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
特記事項													

⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額												
☐ 平成28年度	} ☐ 50万円以下 ☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超												
☐ 平成29年度													
☐ 平成30年度													
【受取額の内訳】 <table border="0"> <tr> <td>☐ 寄附金(奨学寄付金含む)</td> <td>☐ 研究契約金</td> <td>☐ コンサルタント料・指導料</td> </tr> <tr> <td>☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>☐ 講演料</td> <td>☐ 原稿執筆料</td> <td>☐ 当該企業の株式</td> </tr> <tr> <td colspan="3">☐ その他()</td> </tr> </table>		☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	☐ その他()		
☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料											
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬													
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式											
☐ その他()													
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し												
特記事項													

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛付中

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4288)

03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年12月12日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインビルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニリプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現職

日本生活協同組合連合会

氏名

二村 睦子

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

- 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

- 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

- 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑤食品中のシクロピリモレート残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

- 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

- 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

- 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

- 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

- 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

- 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑧食品中のメキシフェンジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4288)

03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 30 年 12 月 12 日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニリプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現 職 (一社)日本植物防疫協会 技術顧問

氏 名 宮井 俊一

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成28年度	☐ 50万円以下
☐ 平成29年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛 御中〒100-8916
電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4288)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 年 月 日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインビルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリメートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現職 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授
氏名 由田 克士

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

②食品中のインピルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- ☐ 平成28年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑦食品中のビフルブミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): タウ・アグロサイエンス日本株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
特記事項

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4288)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年12月25日

平成30年12月26日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について
- ②食品中のインビルフルキサムの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について
- ④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について
- ⑤食品中のシクロピリモレートの残留基準の設定について
- ⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について
- ⑦食品中のピフルブミドの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

現職

静岡県立大学

氏名

吉成 浩一

(別紙)

①食品中のイソプロチオランの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農業株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

②食品中のインビルフルキサムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

③食品中のクロルピリホスの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・ケミカル日本株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

④食品中のシアントラニプロールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): エフエムシー・ケミカルズ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のシクロピリモレート残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 三井化学アグロ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(申請企業等): 全国農業協同組合連合会

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成28年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成29年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成30年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑥食品中のスピネトラムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超
- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑦食品中のピルプロミドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超
- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメキシフェノジドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超
- ☐ 平成28年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項